



北九州SDGs

報道機関各位

令和5年6月28日

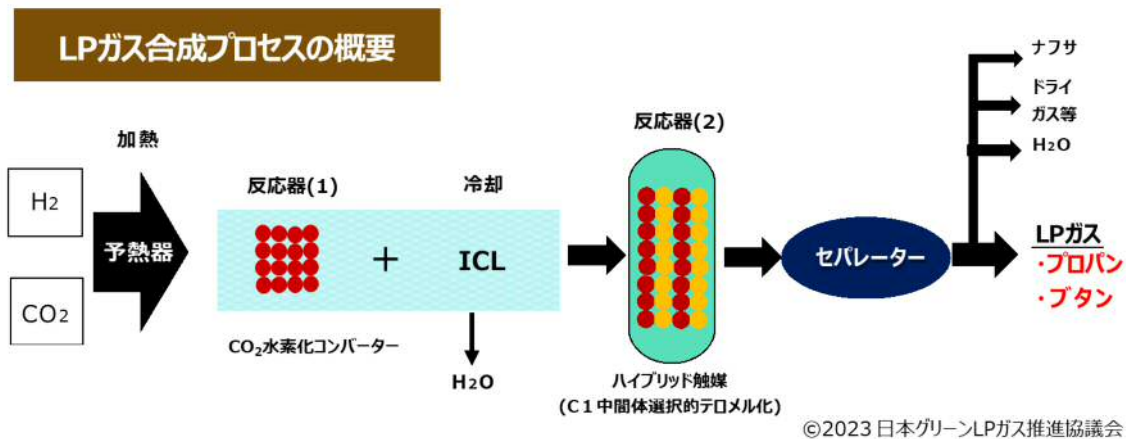
北九州市環境局

公立大学法人北九州市立大学

【日本初！】エコタウンでグリーンLPガスの開発がスタート！！

北九州エコタウンの「実証研究エリア」では、企業、大学、行政の連携により、最先端の廃棄物処理技術をはじめ、資源リサイクル、新エネルギーなど幅広い環境関連技術を実証的に研究する施設の集積をめざし、環境研究用として土地の貸付を行っています。

この度、令和5年6月より日本のLPガス製造・元売り会社の団体である「日本LPガス協会」が設立した一般社団法人日本グリーンLPガス推進協議会と実証研究エリアの土地の賃貸借契約を締結し、北九州市立大学の藤元薫特任教授が長年にわたり開発してきた CO₂とH₂からグリーンLPガスを合成する技術の実証研究が実施される運びとなりました。これは、カーボンニュートラルな社会を実現するための重要な技術開発であり、本市の目指す脱炭素社会構築の取り組みのひとつとして推進を行っていきます。



【今後の概要スケジュール】

23年6月	北九州市と土地の賃貸借契約締結
7月	建築申請、高圧ガス申請、設備発注
12月	建屋竣工
24年4月	実験設備の据え付け・試験運転完了
5月	大型実証試験装置の本格稼働開始

©2023 日本グリーンLPガス推進協議会

【所在地】 実証研究エリア：北九州市若松区向洋町10番地内（約480m²）

【添付資料】 日本LPガス協会の概要について

【問合せ先】

実証研究エリアについて

環境局環境イノベーション支援課

電話：093-582-2630 担当：正野、濱邊

実証研究内容について

北九州市立大学企画管理課企画・研究支援係

電話：093-695-3311 担当：池田、田中